

Relacon

ワイヤレスハンディトラックボール

M-RT1DR シリーズ

ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム ワイヤレスハンディトラックボール "M-RT1DR"シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
このマニュアルでは"M-RT1DR"シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。
※ このマニュアルでは一部の表記を除いて"M-RT1DR"シリーズを「本製品」と表記しています。

You can download the English version of the Manual from the Elecom website.
Sie können die deutsche Version des Handbuchs von der Elecom-Webseite herunterladen. Vous pouvez télécharger la version du manuel en Français à partir du site web de Elecom. Puede descargar la versión en español del Manual desde la página web de Elecom. È possibile scaricare la versione italiana del manuale dal sito web di Elecom. 您可以从 Elecom 网站下载本手册的简体中文版。 您可从 Elecom 网站下载繁體中文版的手册。 Panduan pengguna dalam bahasa Indonesia bisa didapatkan dari situs resmi Elecom. 열려한 웹사이트에서 한국어 버전 취급요령서를 다운로드 할 수 있습니다.

www.elecom.co.jp/global/download-list/manual/

Compliance status / Konformitätstatus / Statut de conformité / Estado de cumplimiento / Stato di conformità / 合規状態 / 合規状態 / Status kepatuhan / 규정 준수 상태

www.elecom.co.jp/global/certification/

安全にお使いいただくために

- 絵表示の意味**
- 警告** この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
 - 注意** この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。
 - 「してはいけないこと」を示します。
 - 「しなければならないこと」を示します。
 - 「注意していただきたいこと」を記載しています。
 - 「お願したいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

- 警告**
- 本製品の分解や改造、修理などをご自分でしないでください。火災や感電、故障の原因になります。故障時の保証の対象外となります。
 - 本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。
 - レシーバーはぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。
 - レシーバーは、お子様が誤って飲み込んでしまう危険がありますので、絶対にお子様の手の届かないところに保管してください。

- 注意**
- 本製品を次のようなところには置かないでください。
 - 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、暖房器具の周辺など高温になるところ
 - 多湿なところ、結露をおこすところ
 - 平坦でないところ、振動が発生するところ
 - マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
 - ホコリの多いところ
 - 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。
 - 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。

- パソコン、ゲーム機用のトラックボール以外の用途には使用しないでください。
- 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- 1か月以上本製品を使用しない場合は、レシーバーをパソコンから取り外してください。
- 本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

- 電池について**
- 注意**
 - 本製品には単4形アルカリ乾電池、単4形マンガン乾電池、または単4形ニッケル水素2次電池を使用してください。
 - 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

- 本製品の消毒について**
- 重要**
 - 製品本体にスプレーなどで直接液体を吹きかけないでください。故障の原因となります。
 - お湯は絶対にかけないでください。故障の原因となります。
 - 有機溶剤の使用や紫外線を照射しないでください。筐体部材や塗装の変質など、外装を痛める故障の原因となります。
 - 使い捨て手袋の使用を推奨いたします。
 - 本製品およびパソコンからレシーバーを抜いてください。
 - アルコールなど薬剤を使用する場合は、当該薬剤の使用用途・注意事項をご確認の上、ご使用ください。
 - 万が一、消毒などの原因により製品に損傷や異常動作が発生した場合、修理にかかる費用についてはお客様の負担となりますのでご注意ください。
 - 複数の方がご利用になるパソコンや周辺機器は、機器を介した感染拡大を防止するためにご利用前後にご利用者の手の消毒をおすすめします。

マイクロファイバーなどのクリーニングクロスに消毒液を水滴が出ない程度しみこませ、軽く拭いてください。拭き取り後は充分乾燥させ、残留液がある場合は拭き取ってください。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は2.4GHz帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式にはGFSK方式を採用し、干渉距離は10mです。2.4GHz帯は、医療機器やBluetooth®、IEEE802.11b/11g/11n規格の無線LAN機器などでも使用されています。
● 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局*」が運用されていないか確認してください。
● 万が一、本製品と「他の無線局*」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。
※ 「他の無線局*」とは、本製品と同じ2.4GHz帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

- 警告**
- 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
 - 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
 - 航空機の安全運航に支障をきたす恐れがあるため、無線トラックボールを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にマウス本体の電源を切り、ご搭乗後は帯にご使用にならないようお願いいたします。
 - ※ 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じてても、当社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。梱包には万全を期しておりますが、万が一不用品、破損品などがございましたら、すぐにエレコム製品サポートからご連絡ください。

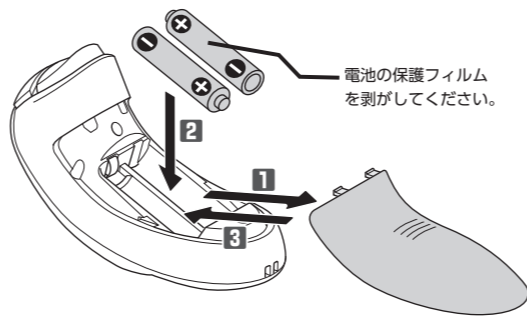
- トラックボール本体.....1個
- レシーバー.....1個
- 動作確認用単4形アルカリ乾電池.....2本
- スタンド.....1個



- マニュアル・エレコム マウスアシスタントのご案内...1部

トラックボールの使用法

Step 1 電池を入れる

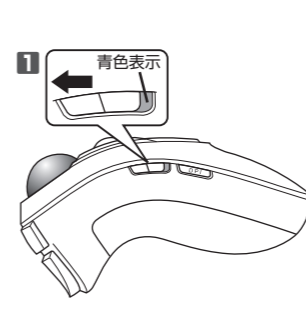


- 電池カバーを取り外します。
- 保護フィルムを外し、記載に合わせて電池を入れます。

- 種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。電池が液漏れを起こし、故障の原因となります。
- 電池のプラス(+)とマイナス(-)の向きを正しく入れてください。
- 保護フィルムを剥がしてください。

- 電池カバーを元通りに取り付けます。

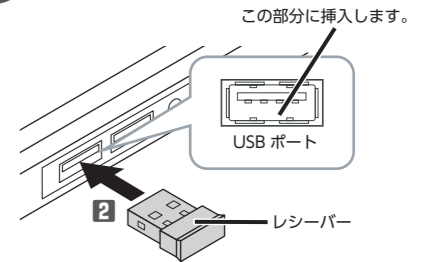
Step 2 電源をオンにする



- 側面の電源スイッチをONの位置にスライドさせます。左側にスライドさせて、青色表示が見えるようにします。電池残量表示ランプが一定時間赤色に点灯します。※電池残量が少ないときは、一定時間赤色に点滅します。

トラックボールの省電力モードについて
電池の消耗を抑えるため、電源スイッチがONの状態で作せずに一定時間経過すると、トラックボールが自動的に省電力モードに移行します。ボールを動かすと省電力モードから復帰します。※省電力モードから復帰後2〜3秒間はトラックボール操作が不安定になる場合があります。

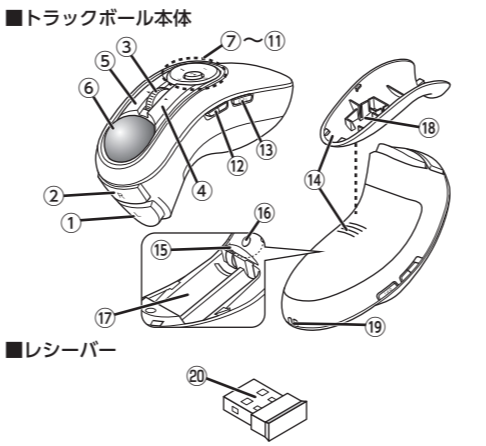
Step 3 パソコンに接続する



- パソコンを起動します。パソコンを起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。
- レシーバーをパソコンのUSBポートに挿入します。USBポートはどのポートでも使用できます。
- ドライバーが自動的にインストールされ、トラックボールが使用できるようになります。

⇒ 当社 Web サイトより「エレコム マウスアシスタント」をダウンロードしてインストールすると、ボタン割り当て機能や高速スクロール機能などが使用できるようになります。Macでは「進む」ボタン / 「戻る」ボタンが使用できるようになります。「エレコム マウスアシスタントをインストールする」(裏面)にお進みください。

各部の名称とはたらき



- トラックボール本体**
- ⑦ 音量を上げる
 - ⑧ 音量を下げる
 - ⑨ 前のトラックへ
 - ⑩ 次のトラックへ
 - ⑪ 再生 / 一時停止
- ※ ご使用の環境により、動作しない場合や異なる動作をする場合があります。
- ⑫ 電源スイッチ**
トラックボール本体の電源を入(ON) / 切(OFF)します。
- ⑬ ポインター速度変更ボタン**
ボタンを押すたびに、カウント数(ポインターの移動速度)を500/1000/1500の3段階で切り替えができます。カウント数を切り替えると、③電 1回点滅 500カウント 電池残量表示ランプの点滅回数で現 2回点滅 1000カウント 在のカウント数を表示します。 3回点滅 1500カウント
- ⑭ 電池カバー**
このカバーを取り外して、電池を入れます。
- ⑮ 光学式センサー (ボールの裏側)**
トラックボールを動かしたときに、このセンサーによってトラックボールの動きが検知されます。
- ⑯ ボール取り外し穴**
内部のボール受けを掃除する際にここからボールを取り外します。⇒「トラブルシューティング」-「トラックボールの掃除のしかた」(裏面)
- ⑰ 電池収納部**
電池を収納します。
- ⑱ レシーバー収納部**
トラックボールを使用しないときは、レシーバーを収納できます。

- レシーバー**
- **左ボタン**
パソコンの操作の左クリックに使います。
 - **右ボタン**
パソコンの操作の右クリックに使います。
 - **ホイール / 電池残量表示ランプ**
 - 指で前後に回転させたり、ボタンのように押すことで、パソコンの操作ができます。
 - 使用中に電池残量が少なくなると、赤色に点滅します。
 - **「戻る」ボタン / 「進む」ボタン**
 - 「戻る」ボタンでは、Web ブラウザでの「戻る」の操作ができます。
 - 「進む」ボタンでは、Web ブラウザでの「進む」の操作ができます。
 - ※ Macでは「エレコム マウスアシスタント」のインストールが必要です。⇒「エレコム マウスアシスタントをインストールする」(裏面)

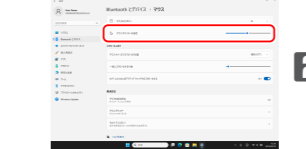
- **⑥ トラックボール(直径約 25mm)**
指先で回転させて、ポインターを操作します。
- **⑰ 電池収納部**
電池を収納します。
- **⑱ レシーバー**
パソコンのUSB-Aポートに接続します。
- **レシーバーを取り外す場合**
本製品はホットプラグに対応しています。パソコンが起動した状態でもレシーバーを取り外すことができます。

マウスポインターの速度やスクロール行数を設定するには

ポインターの速度を変更する

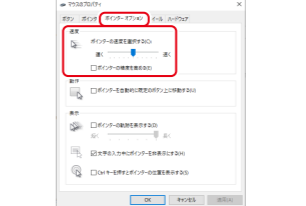
ポインターの移動速度が速すぎるか遅すぎる場合、パソコン側でポインターの移動速度を調整できます。

- Windows® の場合**
- Windows® 11
- 画面下の「スタート」ボタンを右クリックし、「設定」をクリックします。「設定」画面が表示されます。
 - 「Bluetoothとデバイス」をクリックし、「マウス」をクリックします。「設定」画面が表示されます。
 - 「マウスポインターの速度」のスライダーでマウスポインターの移動速度を調整します。



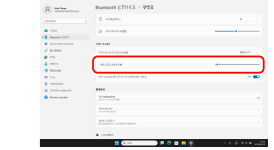
- macOS の場合
- 「システム設定」の「マウス」をクリックします。「マウス」設定画面が起動します。
 - 「軌跡の速さ」のスライダーを使ってマウスポインターの速度を調整します。

- Windows® 10
- 「マウス」のプロパティを表示します。スタートメニューから設定アイコンをクリックし、「デバイス」→「マウス」の順に選択し、「関連設定」の「その他のマウスオプション」をクリックします。
 - 「ポインター オプション」タブを選択します。
 - 「ポインターの速度を選択する」のスライダーでマウスポインターの移動速度を調整します。



ホイール 1目盛りでのスクロール行数を変更する

- Windows® 11
- 画面下の「スタート」ボタンを右クリックし、「設定」をクリックします。「設定」画面が表示されます。
 - 「Bluetoothとデバイス」をクリックし、「マウス」をクリックします。
 - 「一度にスクロールする行数」のスライダーでスクロールする行数を調整します。



- Windows® 10
- 「マウス」のプロパティを表示します。スタートメニューから設定アイコンをクリックし、「デバイス」→「マウス」の順に選択し、「関連設定」の「その他のマウスオプション」をクリックします。
 - 「ホイール」タブを選択します。
 - 「ホイールの1目盛りでスクロールする量」の「1度に次の行数スクロールする」の数値を変更します。

